

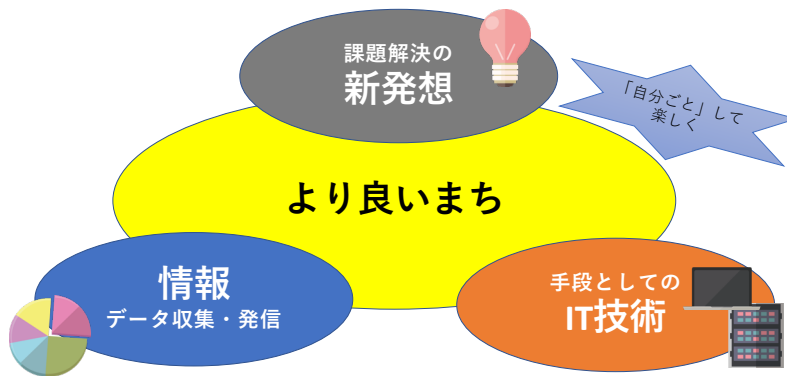


Code for
Nara

Code for Japanの方針 - ともに考え、ともに作る - をベースに
「奈良を知り、奈良を育む」という理念のもと
「Code(IT)と奈良の文化の融合を目指している任意団体

Code for Nara の活動

特定の団体や政党に依存せず、
「自治体」でも「企業」でもない住民の立場で
地域の身近な課題を解決することを目指す



CivicTech
(シビックテック)とは
直訳は「市民テクノロジー」つまり
「地域課題解決のための技術」

市民自身が
テクノロジーを活用して
地域課題解決を行うこと

行政だけではできない分野のサービスを行うなど、市民自身が積極的に地域に関わり、自らの住環境の向上を目指す活動

①新しいアイデア

テーマを決めて、そのテーマの課題を解決するためのアイデアを考える

奈良デジタルキャラバン in 宇陀市

デジタル庁が定める10月のデジタル月間に合わせて奈良県デジタル戦略課共催で、「IT技術を使って」「住民目線で考える」ワークショップを開催



空想の「まち」をみんなで考えよう

将来のスマートシティ構想を踏まえて、過去に囚われない空想の「まち」についてのアイデアソンを「発散型」で開催



車椅子×情報アイデアソン

バリアフリー情報を車いす利用者に伝える方法を考える「アイデアソン」開催



後援:アーバンデータチャレンジ実行委員会
協力:奈良市情報政策課

②データの活用

非公式版新型コロナウイルス感染症まとめサイト

奈良県がオープンデータとして公開した感染者数などのデータを用いて、GitHubで公開された東京版を参考に、各団体・有志と協力して奈良県版を作成（現在は更新停止中）



奈良市保育所マップ

奈良市のオープンデータを利用して、奈良市内の保育所マップを作成



地域ならではの地図

地元の歴史や情報を世界に伝えたり、自分たちで地元の情報を発信する
オンライン版奈良ユニバーサル観光マップなど



③技術の活用

ITの実証実験・勉強会
センサーを用いた実証実験のほか、IT関連の勉強会、もくもく会などを開催



人的ネットワークの形成



協力者募集

一緒に活動していただける方や団体を募集しています。ITが苦手な方も歓迎。

<http://www.code4nara.org>
<https://www.facebook.com/code4nara/>
Twitter: @code4nara

奈良ボランティアインフォメーションセンターで定例会を行っています、原則第1水曜日夜、飛び込み歓迎

